

令和3年5月28日

## スタートアップ部門 まちづくり活動計画書

1 助成を受けようとするまちづくり活動について

|          |  |
|----------|--|
| 団体名      | ハピサン Books   |
| まちづくり活動名 | 本と一緒にコミュニティスペース作り  |
| 活動地域     | 名古屋市南区呼続界隈   |
| 活動の背景    | (団体の立ち上げのきっかけや活動に至る背景をアピールしてください。)<br>活字離れと言われ久しい昨今。しかし、親が読み聞かせをする子どもの眼差しはとても輝いています。その輝きをいつまでも大切にしていきたいと思った時、本に会える場所が少ないと感じました。出会った本によって人生が大きく変わることもある。そして本は様々な知識や感情が詰められ、それはやがてコミュニケーションの力となると思います。本に会える場ができるだけ多く、そして本を介してコミュニティが作られる場があると、その街はとてもいい雰囲気になるのではないか?と思ったのが活動のきっかけです。その思いを胸に声かけをしたら賛同してくれる方が多々おり団体の立ち上げのきっかけとなりました。   |
| 目的・目標    | (活動の目的と、活動により実現したい目標及び成果を具体的かつ簡潔にご記入ください。)<br><br><b>■目的</b><br>本を介して幅広い年代が集まるコミュニティの場を作る。<br><b>■目標</b><br>活動地域に3つ以上の本を介したコミュニティ拠点を作る。活動地域で移動図書館や移動カフェなどでイベント開催し賑やかな場つくりをする。<br><b>■成果</b><br>子どもから大人まで、様々な年代の方が利用し、交わされる言葉で色々な方が自然と交流できるようにする。   |
| 活動内容     | (上記の目的、目標に沿って、活動内容や実施方法を、具体的かつ簡潔にご記入ください。)<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・ハピサンハウスと呼んでいる古民家を改装したコミュニティスペースで定期的に図書館を開催する。それにより、近所の子どもたちや大人たちが来場し本と人とのふれあいを育む。定期的に開催する事により返却日の約束もでき、持続しやすくなる。</li> <li>・移動図書館ほかさまざまなお店に出店してもらいマルシェ的イベントを開催し本を介してハレの日のような場つくりをする。</li> <li>・フリーペーパーつくり 地域に根差したフリーペーパーを作り地域のお店や拠点に置いていただく。気づかない面白い建物や道、知られていない地域の歴史、隠れた名店など、住んでいても知らないような事柄を取材しフリーペーパーにし、街の魅力に気づいてもらう。</li> <li>・「まちのベンチ」と称し、本箱とベンチを歩道に面した私有地や駐車場におき、だれでも本を読めるように、また誰でも休憩できるような場所をつくる。</li> <li>・「軒先の一箱本箱」活動 協力者を募り家の軒先に一つの本箱を置いていただく。その本は借りてもいいし寄付してもいい。本箱一つあること、それを気にする方がいることで、人を介さなくとも小さなコミュニティが生まれ、一人でもできる場つくりなど、後に円状に広がっていくような大きなコミュニティの場への足がかりをつくる</li> </ul> |

|          |          |                                 |
|----------|----------|---------------------------------|
| 活動予定期間   | 2021年4月～ | 2022年3月                         |
| 助成金交付申請額 | 100,000円 | ※1回目（上限5万円）<br>※2回目、3回目（上限10万円） |

## 2 まちづくり活動の視点

以下の視点で活動内容についてご記入ください。

|                     |   |
|---------------------|---|
| 審査基準①<br><b>必要性</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に根ざしたまちづくり活動内容か</li> <li>・自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か</li> <li>・活動の実施にあたって、まちづくり活動助成金が必要な活動か</li> <li>・活動メンバーのみの趣味や仲間づくりではなく、多くの人に理解や共感が得られる活動か</li> </ul>  |
|                     | (活動の必要性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。) <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動拠点が地域の古民家であり、来場者の対象も歩いて来場できるような近所の方にしているので地域に根ざした活動である。</li> <li>本を介してたくさんの人とコミュニティを育めるということは、住んでいる街に知り合いが増え、知り合いが増えることにより、街により愛着を持つことができます。道端で会った時でもあいさつを交わすような顔見知りの方がたくさんいる街は良い街であると思うのでこの活動は、住みよい環境にする活動でもあります。</li> <li>・フリーペーパーの印刷や本箱などの備品や場づくりイベントの開催費などで助成金が必要です。</li> <li>・本は、どの年代にも受け入れられるものであり、それがコミュニティの場であることを知っていただければ理解も共感も得られると思います。</li> </ul> |
| 審査基準②<br><b>実現性</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動内容が具体的になっているか</li> <li>・活動内容の資金計画などは妥当か</li> <li>・人員や規模などは妥当か</li> </ul>  |
|                     | (活動の実現性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。) <ul style="list-style-type: none"> <li>・すでに活動の場所があり、現在も稼働中の場があるので場の問題ではなく、近隣の方への理解も進んでいます。</li> <li>・助成金を超える部分は、すでに活動しているものより貯い活動します。</li> <li>・活動ミーティングを定期的に行い、人員の管理や規模調整を随時行います。</li> </ul>  |
| 審査基準③<br><b>発展性</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか</li> <li>・活動実施後に、地域のまちづくり活動にどのような波及効果を及ぼせるか</li> </ul>   |
|                     | (活動の発展性について、上記観点から分かりやすくご記入ください。) <ul style="list-style-type: none"> <li>・この活動を感じていただき、拠点をやってもいい方を募り、理解ある活動メンバーもさらに増やしていくこうと思います。</li> <li>・本を介して生まれたコミュニティが、この場所以外でも活用できるので、やがて地域全体にその意識を持っていただくことも可能だと思います。</li> </ul>  |

## 3 活動にあたり他団体（町内会、自治会他）、企業、行政の部署など協力する又は調整を図る必要がある場合には、その名称と内容を記入してください。既に連絡等を取っている場合にはその日付も記入してください。

| 名 称 | 内 容 |
|-----|-----|
|     |     |

まちおこし団体  
「わがまちを元気にする会」

南区呼続界隈で街おこし活動をしている「わがまちを元気にする会」とすでに連携しており、季刊誌に活動のお知らせをのせたり、マルシェイベント時には出店し、広報活動などをしていきます。

※第2号様式は3ページ以内でご記入ください。用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

第2号の2様式（公開）

## まちづくり活動の実施スケジュール

・活動の実施日だけでなく、それに向けた準備（団体の打合せ、広報）についても具体的に記入してください。

・1ページにおさまるように記入してください。

| 年    | 月  | 活動項目                   | 活動内容   |
|------|----|------------------------|--|
| 2021 | 4  | スタッフミーティング             | 今年度の活動計画                                     |
|      | 5  | ミーティング<br>定期開催図書館      | 活動協力者との具体的なミーティング<br>本を貸し借りする図書館の開催          |
|      | 6  | 定期開催図書館<br>フリーぺーぺー編集会議 | 本を貸し借りする図書館の開催<br>フリーぺーぺー発行のための編集会議          |
|      | 7  | 定期開催図書館<br>本箱作りワークショップ | 本を貸し借りする図書館の開催<br>本箱作りのワークショップ               |
|      | 8  | 定期開催図書館<br>フリーぺーぺー発行   | 本を貸し借りする図書館の開催<br>フリーぺーぺー発行                  |
|      | 9  | 定期開催図書館<br>ブックカフェ      | 本の貸し借りをする図書館の開催<br>本以外にも移動力フェなどと一緒にマルシェを開催する |
|      | 10 | 定期開催図書館                | 本の貸し借りをする図書館の開催                              |
|      | 11 | 定期開催図書館<br>ワークショップ     | 本の貸し借りをする図書館の開催<br>本箱作りワークショップ               |
|      | 12 | 定期開催図書館<br>フリーぺーぺー編集会議 | 本の貸し借りをする図書館の開催                              |
| 2022 | 1  | 定期開催図書館                | 本の貸し借りをする図書館の開催                              |
|      | 2  | 定期開催図書館<br>フリーぺーぺー発行   | 本の貸し借りをする図書館の開催<br>第二号のフリーぺーぺー発行             |
|      | 3  | 定期開催図書館<br>ブックカフェ      | 本の貸し借りをする図書館の開催<br>ブックカフェ開催                  |

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

## まちづくり活動の予算書

## 1 支出

計画書の活動における支出（予算）をご記入ください。

| 費目<br>手引きの費目を参照  | 活動項目  | 内訳・算出根拠   | 金額<br>(円)             |
|--|-------|---|-----------------------|
| <b>まちづくり活動助成金（申請金額）</b><br>※活動経費の内、助成対象となる経費が対象です。<br>※上限金額：1回目は5万円、2回目、3回目は10万円 |       |   | 100,000円              |
|  |       |   |                       |
| 活動経費の内訳  | 消耗品費  | 定期開催図書館<br>フリーペーパー<br><br>事務用品 コピー用紙、ペン、テープ、インク代など<br>イベント開催時の茶菓子代                                  | 10,000円<br><br>3,000円 |
|  | 物品費   | ワークショップ<br>ブックカフェ<br><br>板材（4500円×5枚）角材2,000円 工具2,000円 ネジ釘3,000円 ペンキ（2400円×3）刷毛（2,000円）敷物（4,000円×4） | 54,700円               |
|  | 印刷費   | 募集チラシ<br>フリーペーパー<br><br>開催日案内のチラシ作成、印刷<br>フリーペーパー印刷費  | 10,000円<br>15,000円    |
|  | 賃借料   | ワークショップ<br>ブックカフェ<br><br>ワークショップやブックカフェ開催時の場所代（1,000円×2回）（3,000円×2回）                                | 8,000円                |
|  | その他   | イベント開催時<br><br>ボランティア活動保険料（350円×10名）  | 3,500円                |
|  | 支出手合計 |   | 104,200円              |

※1ページにおさまるよう記入してください。用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。